

## 第17回おきなわマラソン

第17回2009おきなわマラソンが22日（日曜日）に開催されました。9010人がフルマラソンに出場し、その内約8000人のランナーが嘉手納基地内の2.8キロメートルを通過しました。嘉手納基地の軍人、関係者らは過去数ヶ月にわたり、この地元の大イベントを成功させるべく入念に準備をしてきました。

嘉手納基地では毎年最初のランナーが第2ゲートに到着するおよそ2時間前からゲートを閉鎖し車両交通の規制をしています。これはランナーのみならず応援する人々の安全を考慮し、また万が一医療救助の必要なランナーがでた場合迅速に対応できるようにしたものです。

大会の前々日金曜日には、第18兵力支援中隊によって、基地内コース沿い5箇所に、テント、テーブル、イスを設置し、当日は、ゴルフ用カートも使用し基地内の交通規制された道路を巡回しました。給水タンク設置は第18施設群の受け持ちです。けん引車で大型の給水タンクを大会早朝に設置しました。第18医療群は救急車を配備し、その他緊急医療用具を救護所に持ち込み本番に備えました。軍人、軍属、家族、ガールスカウト、青少年センター、エスニック団体等から約570名の基地内ボランティアが詰め掛け、ランナーに給水や果物を手渡したり、“Good Job!”や“You can do it!”などと声援を送っていました。ベルを鳴らしたり、パーランサーをたたいたり、音楽を鳴らしたり、拍手をしながら「ガンバッテ～」と片言の日本語でエールを送ったり、ランナーとハイタッチをするなど、今年も陽気な応援風景をみることができました。

### Part I

#### 第17回 2009年 おきなわマラソン

航空自衛隊那覇気象隊と米軍気象隊  
交流ピクニック

フレッチャー司令官夫妻、嘉手納小学校訪問

### Part II

#### !!!今月の SpotLIGHT

嘉手納基地で働く様々な職種の日本人従業員に  
スポットをあてて毎月紹介して行くコーナーです。  
意外な発見があるかも...必見です！

那覇ハーリー船競漕練習始まる！



## 第17回おきなわマラソン・基地内を走り抜けるランナー達と応援風景



2009 OKINAWA MARATHON

(写真全て、米空軍：ダーナル・キャネディ二等軍曹撮影)



(集合写真以外写真全て、嘉手納基地広報局：宮城パトリシア撮影)

# PICNIC!

航空自衛隊と米軍  
気象隊、交流ピクニック



第18航空団広報局



2月28日（土）嘉手納基地のケニー・パークにて、航空自衛隊と米軍の気象隊関係者との交流ピクニックが行われました。参加したのは航空自衛隊那覇気象隊と嘉手納基地内の3つの気象隊（第18運用支援群気象隊、第353特殊作戦群気象隊、及び海軍気象隊）、普天間基地気象隊の隊員とその家族ら約150名。昨年の5月に那覇基地にて同様のピクニックが行われていたため、ほとんどの隊員が顔なじみで、到着するやいなやフットボールやサッカーを始めました。子ども達も、言葉の違いは何のその、レンタルで用意されたふわふわ遊具や公園内のブランコや滑り台で楽しく交流。一時間ほど遊んだ後、テーブルにはハンバーガー、ホットドッグ、バーベキューチキンやスペアリブ等アメリカの定番ピクニックメニューに加え自衛隊の皆様が用意したあでんや肉じゃが所狭しと並べられました。思い思いに好きな食べ物を皿に取り、食事や会話を楽しんだところで、縄引きが始まりました。隊員同士やこども同士で食後に行った縄引きは今回のピクニック一番の盛り上がりとなりました。ピクニック閉会の挨拶で、那覇気象隊隊長の黒田2佐、第18運用群気象隊隊長のアレグザンダー少佐が隊員達を前に、日米部隊の友情に感謝し、今後も継続して交流を行うことを約束しました。また、米側気象隊から記念品の楯が贈呈され、記念撮影もすませ、和やかな交流の一日を締めくくりました。

(米空軍チャッド・ウォーレン一等兵撮影)



at KENNY PARK

(米空軍チャッド・ウォーレン一等兵撮影)



BARBECUE



# フレッチャー司令官夫妻、嘉手納小学校を訪問

第18航空団広報局



(写真全て、嘉手納基地広報局：當間桂子撮影)

2月17日、嘉手納基地の第18任務支援群司令官フレッチャー大佐とシェリー夫人は、嘉手納町立嘉手納小学校を訪れ、6年1組の英会話の授業を見学しました。夫妻は沖縄の教育現場に関心があり、地元の小学校への訪問はかねてからの希望で今回が初めて。授業中行われた「インタビューゲーム」ではフレッチャー夫妻も参加し “What is your favorite sport?” (あなたの好きなスポーツは何ですか?), “Do you have any brothers?” (兄弟はいますか?) 等という質問をしながらお互いの事を知るきっかけ作りをしました。シェリー夫人は「好きなスポーツは水泳です」と答えるなど、ゆっくりとした英語で生徒一人一人に話しかけました。授業の後は日本の学校文化ともいえる給食を体験し、生徒さん達と一緒に昼食をとりました。米国では日本のような給食という制度はなく、小学校から学生は自分でランチを持ってくるか、学校内のカフェテリアで食べるのが一般的です。その日の献立は、イナムドウチ、人参イリチー、ご飯、紅芋団子、牛乳でした。6年1組の生徒さんが英語で献立を紹介。給食時間はグループに分かれて座りました。ランチをとりながら食べ物の質問になり「好きな食べ物は沖縄そばです」と答えるフレッチャー大佐に生徒さん達は一瞬驚いた表情を見せながらも、興味深く夫妻の子供の話を聞いたりし、皆で和気あいあい楽しみました。ある生徒さんから「基地の中で一番重要な仕事は何ですか」と聞かれ、大佐は「一つ一つの仕事が大切で、それが団結して大きな力となり重要な仕事になるんですよ」と説明する場面もありました。



KADENA ELEMENTARY SCHOOL